



記者発表資料
 平成19年11月28日
 地域再生まちづくりプロジェクト代表
 都市整備局担当課長
 大堀 剛 671-4246
 開港150周年・創造都市事業本部
 創造都市推進課担当課長
 仲原正治 671-3506
 中区区政推進課長
 小沢 朗 224-8120

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

初黄・日ノ出町地区でクリエイティブ（文化芸術）な まちづくりが本格的にスタート！

地域・大学・アーティスト・企業・行政が一体となって、
現代アートの展覧会「(仮称) Kogane-X アートフェスティバル」を開催します。

初黄・日ノ出町地区が文化芸術の街に生まれ変わります。その第一歩として地区を縦断する京浜急行電鉄の高架下と元特殊飲食店の一部を活用して、現代アートの展覧会を開催します。また、展覧会終了後も文化芸術スタジオや地域の施設として活用します。

横浜市はクリエイティブシティを目指して、馬車道・日本大通り地区で創造境界の形成を進めていますが、初黄・日ノ出町地区では、芸術文化の力で都市の再生(まちづくり)を進めます。

展覧会は、地域・大学・アーティスト・企業・行政が一体となって創り上げ、盛り上げていきます。本日、「(仮称) Kogane-X アートフェスティバル実行委員会」を発足しました。

(仮称)Kogane-X アートフェスティバルの概要



高架下の文化芸術スタジオの模型

◆開催期間

2008年9月中旬～11月30日(日)【予定】

横浜トリエンナーレ2008(9月13日～11月30日)と連動

◆会場

耐震補強工事の終了した京急高架下約80m及び現在使用されていない元特殊飲食店の一部

◆実施体制

地域、大学、企業、行政、専門家による実行委員会
 実行委員長：鈴木伸治 横浜市立大学准教授

◆実施内容(予定)

展覧会は、①アーティストによる作品展示 ②近隣小中学校と大学、地域の連携によるまちづくりワークショップ ③参加アーティストによるワークショップ ④展覧会カタログや地域を紹介する冊子「黄金町読本」の発行など、地域とアーティスト等が一緒になって作品を創っていきます。

■これまでの取組

・・・大学のゼミが基本設計

高架下の会場については、横浜国立大学大学院と神奈川大学大学院の学生が地域の皆さんとのワークショップを行いながら基本設計を行いました。

12月3日(月)に最終ワークショップを開催します。

・・・展覧会の内容について地域と意見交換会

街の中で現代アートの展覧会を開催するには?など、地域の皆さんと意見交換会を開催しています。



高架下設計ワークショップの様子



- ◆ これからの取組（詳細が決まり次第随時お知らせします。）
 - ・・・シンポジウムの実施
 - ・・・参加アーティストとの意見交換会の実施
 - ・・・ワークショップ

○ 文化芸術のまちづくりを支える事業

・安全・安心なまちづくり



ステップ・ワン 2006年3月開設

- ・ 具体的事業
 - ◆ 地区内の交番建設（神奈川県が実施）の調整
 - ◆ 空き店舗の利用転換の促進
 - ◆ 空き店舗の借り上げ・買収の推進

・まちづくりの支援・ルールづくり



Kogane-X Lab. 2007年6月開設

- ・ 具体的事業
 - ◆ Kogane-X Lab.（コガネックスラボ）を拠点としたまちづくり支援
 - 地元協議会と横浜市立大学の協働運営
 - 全国都市再生モデル調査の実施
 - カフェの運営やサイダーなど独自商品の開発
 - まちづくりイベント支援
 - ◆ 初黄・日ノ出町地区街づくり協議指針策定

横浜市は次のプロジェクトにより、文化・芸術による都市づくりを進めています。

ナショナルアートパーク構想 | 創造界隈の形成 | 映像文化都市 | 横浜トリエンナーレ | 創造の担い手育成

<http://www.city.yokohama.jp/me/keiei/kaikou/souzou/index.html>

クリエイティブシティ

検索